

事務事業名		障害者医療費給付事業		会計	一般会計		事業種別		政策	開始	S47	終了	
課等名	保健課	係等名	医療給付係										
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり										
	施策	34	障害者福祉の推進										
目的	対象(誰・何を)	心身に当該級の障害があり、制限内の所得の市民						対象指標	指標名及び単位		24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	対象者の早期適切な受療							受給者証交付者数(3月31日現在)人		3981		
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して地域で日常生活が送られる割合											
目標	種別	指標名及び単位						24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	給付件数/受給者が必要とする給付対象医療の受療件数 %						100	100	100	100		
	定性目標												
事業概要	<p>障害者医療は、福祉医療制度の一つであり、障害者の経済的負担を軽減するため、身体障害者、知的障害者、精神障害者、65歳以上の国民年金該当者(別に定める)を対象に、医療機関に支払った自己負担金を助成する制度</p> <p>身体障害者 1、2、3級 療育手帳 A1、A2、B1 精神保健福祉手帳 1級(外来のみ) 精神通院 65歳以上国民年金別表該当 ※ 所得制限該当者</p> <p>給付方式は、「自動給付方式」(県外医療機関受診の場合は領収書持参により、月ごと市役所窓口へ申請) ※ 自動給付方式は医療機関で医療費の自己負担分を支払う際に、受給者証を提示することにより、自動的に指定した金融機関口座に給付金が振込まれる方式で、受給者の利便性を図るために県内統一で実施している。</p>												
事業内容				名称				活動指標					
24年度事業内容	1 次の(1)~(4)に該当する障害者の医療費の自己負担分の一部を給付 ※ 所得制限あり (1)一般障害者(身障手帳1~3級、療育手帳A1・A2・B1) (2)精神1級(通院のみ) (3)精神通院(市単) (4)65歳以上国民年金別表該当(障害老人)			1 給付件数		1 68,207件							
				2 給付額		2 254,821千円							
事業コスト	23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足								
事業費計(千円)①	278,568	290,872	273,463	285,983	(県)障害者医療費給付事業補助金(1/2)								
国庫支出金													
県支出金	137,364	147,691	134,866	139,693									
起債													
その他													
一般財源	141,204	143,181	138,597	146,290									
人件費計(千円)②	5,186		5,186										
正規職員所要時間	1,300		1,300										
臨時職員所要時間	500		500										
総事業費①+②	283,754	290,872	278,649	285,983									
事業内容・目標達成状況の振り返り	適正な事務の遂行により、目標どおりの成果を達成できた。												
改革改善の考え方	①問題点	同一の条例を根拠とする事業のうち、障害者への給付を行う当制度のみが県内他市に対して立ち遅れており、市民提案を受け拡大について数年にわたり検討してきたところへ、県内で先進的な子どもの給付制度が更に拡大することとなった。											
	②改革提案	子ども医療費給付の拡大に先行して、当制度の拡大を行うべきと考える。											